

平成26年度 学校評価シート

学校名：和歌山県立串本古座高等学校串本校舎

学校長：安岡 勝彦

目指す学校像 育てたい生徒像	豊かな心と確かな学力を身につけ、個性の伸長をはかることで、地域や社会の形成者として貢献できる人間を育成する。
-------------------	--

本年度の重点目標 (学校の課題に即し、精選した上で、具体的かつ明確に記入する)	1 基本的な生活習慣の確立と基礎学力向上 2 キャリア教育を中核とした指導の充実 3 自主活動の活性化 4 ESD、防災教育、国際理解教育等、特色ある教育活動の充実
--	---

達成度	A	十分に達成した (80%以上)
	B	概ね達成した (60%以上)
	C	あまり十分でない (40%以上)
	D	不十分である (40%未満)

学校評価の結果と改善の方策の公表の方法
育友会総会等を通じて保護者に結果を知らせるとともに、本校HPにおいても公表する。

自 己 評 価					年 度 評 価 (3月1日現在)		
重点目標					年度評価 (3月1日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的取組	評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善方策
1	大学等進学についても一定の成果をあげ、就職率も6年連続してほぼ100%を達成している。 しかし、個々の進路実現に向けた取組意欲は低く、自主的・創造的な行動や意図的・計画的な取組が少ない。	3年間を見通した系統的なカリキュラムおよび授業内容となっているか。 生徒の自己確立を促し、自らの将来を見据えることができる力をつけているか。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒個々に応じた学力向上を図り、納得のいく進路実現をめざす 進路決定への意識の向上 各種面談(個人・保護者・三者)によるキャリアカウンセリングの実施 社会体験や体験入学、オープンキャンパスへの参加機会の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 校内学力テスト、各種補習、模擬試験等の実施 進路別学習や進路ガイダンスの実施 就職主任、就職指導員との面談 ハローワークとの連携 インターンシップや各種体験への参加などを通して、自己の適性を考える 	年間を通して、学年・コース・進路希望に応じた補習やセミナーを実施した。就職に関しては、早いうちからの面談により、概ね希望通りの企業への内定が得られた。また就職相談員やハローワーク担当者の協力のもと、就職内定率100%を達成することができた。公務員志望者は、外部講師によるセミナーに参加することにより意識が向上し、合格に結びつけることができた。進学ではA0入試や推薦入試で大半が決定した。センター試験・一般入試でも健闘した。また、全学年による進路ガイダンス、1年生のインターンシップ、2年生のオープンキャンパス参加により、進路意識を高めた。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上に向け、担任だけでなく教科担当も交えて、課題解決を図る必要がある。また、国公立大学進学に対応できる学力をつけるための補習等を、職員全員の協力の下、進めることが大切である。 1年生のうちから進路ガイダンス等を通して、自ら進路決定できる機会を与えているが、3年生にならないと意識の向上が見られないので、早いうちからスタートできるような指導が必要である。 昨年度から、公務員志望者の採用試験合格が好調である。来年度以降もセミナー等を通して、意識の向上と実力養成を押し進めていきたい。
2	授業態度は比較的落ち着いているものの生徒の学力差は大きく、特別な支援が必要な生徒も少なからず在籍する。進路志望も多岐にわたり、きめ細かな指導が必要である。	課題の多い生徒への個別指導、及び生徒の関心意欲を高める授業の工夫ができているか。 家庭での学習時間確保等の具体的方策が講じられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 学習環境の整備 チャイムと同時の始業 研究授業等の実施による教員の授業力の向上 生徒による授業評価を授業改善に生かす具体策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 学習環境が整っているか 授業開始に遅れはないか 年1回の研究授業の実施と研究協議の実施 全教員が生徒による授業評価実施と現職教育 	生徒が学びやすい学習環境を整備するということが教室や校内外の掃除や美化に取り組んだが、教室の清掃には課題を残した。全教員1回以上の研究授業、授業見学を行ったが、研究協議の充実には至らなかった。生徒による授業評価については86%が分かりやすい授業を行っていると答えている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 学びやすい環境作りとかかわって生徒、教職員が一つになり、校内や教室の美化を徹底する。 授業規律確立のため教職員、生徒がチャイム着席や教室等の環境整備のさらなる徹底を行う。
3	大部分の生徒は真面目に高校生活を送っているものの一部には、生活規律に課題のある生徒が存在する。	身だしなみ、マナー適切な言動がなされているか。 校則や社会規範を守ることがキャリア形成につながる意識が高まっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 情報モラル、交通ルール遵守に係る出前授業の実施 列車マナー指導 毎朝の校門指導 定期的な服装、頭髪点検 警察、青少年センター等との連携を強化 	<ul style="list-style-type: none"> 規範意識を醸成できたか 服装、頭髪点検時に指摘される生徒の減 特別指導件数の減 	校門指導、街頭指導、定期的な駅(列車)指導を行い、生徒の安全確保に努めた。服装、頭髪指導について、年間を通じて行ったが、一部改善が見られない生徒がおり、粘り強い指導が必要である。特別指導の件数については一昨年24件35人→昨年14件21人→今年度12件16人(2/5現在)に減少した。	B	<ul style="list-style-type: none"> 生活指導面では関係機関等と組織的計画的に連携が図られ、校内においても様々な取組が行われているが、指導方法等について教職員間の共通理解が得られているとは言いがたい。分掌、学年等との役割分担の明確化と全教職員で取り組む姿勢の確立が必要である。
4	学校の様々な場面でまじめに取り組む生徒が多いものの、生徒自身が自分たちの手での手で学校を作りあげていくという意識をどのように涵養していくかが課題である。	自ら課題を発見し、必要な情報を集め、その課題を解決するという経験をし、物事を考える自主的な能力を養えたか。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会活動の活性化 体育祭、文化祭の充実 クラブ活動の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 清掃ボランティアの実施 避難路整備の継続 防災啓蒙活動の実施 行事について生徒評価での満足度70%以上 各クラブ活動が学校の活性化につながったか 	裏山避難路の整備、清掃ボランティアの実施等、防災啓蒙活動が軌道に乗ってきた。体育祭、文化祭ともに地域の人が多く参加し、盛況であった。クラブ活動においては、弓道部(個人)選手権優勝、陸上競技部男子400メートル1位等、頑張りをみせた。	A	<ul style="list-style-type: none"> 地域へのボランティア活動等、生徒の自主的な活動が見られた。次年度は更に生徒全体の活動へと裾野を広げていきたい。 生徒会、学校行事、クラブ活動をはじめとして、保護者、地域と連携しながら、社会性や規範意識を身につける機会をより多く設ける。
5	地域の自然、特徴を生かした総合学習を推進しているものの、生徒全体の自主的、創造的な取組となりにくい面がある。	生徒の課題意識を高め、個の活動から集団の活動へ繋がる指導ができたか。	<ul style="list-style-type: none"> 防災教育を通して生徒の「自助、共助、公助」の意識を高める 育友会活動の活性化 「ESD」「世界遺産教育」等に取り組むことにより、自己確立を促す 	<ul style="list-style-type: none"> 学期に1回の防災訓練や防災研修の実施 地域や近隣中学校と連携した防災訓練の実施 地域行事等における巡視協力の要請 総合的な学習の時間、修学旅行事前指導の活用 	防災訓練、学習を年5回実施した。自衛隊、消防署、地域住民との連携による防災スクールを実施し、地域住民からは毎年よく頑張ってくれているとの評価を得た。総合的な学習の時間、修学旅行事前指導等を活用しての「ESD」「世界遺産教育」については、教職員の肯定的評価が40%と低く、一考を要する。	B	<ul style="list-style-type: none"> 教育活動全般において、保護者や地域との連携が弱体化している。育友会総会や開放月間を始めとする行事等のあり方を工夫する必要がある。 防災教育について、今後、地域との連携を含め、生徒がより主体的に取り組める内容の充実を図る。

学校関係者評価
平成26年11月15日 実施
学校関係者からの意見・要望・評価等
◎学習指導・進路指導等 <ul style="list-style-type: none"> 学力差のある中、先生方が非常に努力されている様子がよくわかり、大変感謝しております。 最後まで集中してセンター試験にのぞめるような体制作りをお願いします。→今年度は改善しています。 早めに将来を考えられるようなきっかけ作りをお願いします。 進学も就職もよく頑張ってくれており、このままの雰囲気指導をお願いします。 生徒と先生との関係がよく、保護者としてもうれしく思います。 公務員合格者の数が増えたのはいいことだと思います。こういうことを、どんどん中学校にアピールしてってください。 生徒指導件数も減り、以前よりいい方向に向かっていると思います。見苦しいような態度もなくなってきており、丁寧な指導のスタンスを維持してってください。 ◎その他 <ul style="list-style-type: none"> 地域的なこともふまえて、より一層、学校としての特色をPRしていただければと思います。 他校へ流れずに串本へ集まるような魅力作りをしてってください。 私が串本高校に在籍していた当時とは時代が変わり、生徒数も減り、生徒を取り巻く地域の環境は変化してきています。今後の人生をどう生きていくか、一人の大人として就職、結婚、子育てなど…をどのように考えるのか、大切な時期と考えますのでよろしくご指導をお願いします。